

愛和保育園 地域子育て支援 「きしやぽっぽ」だより



枚方市桜町2-4 TEL 072-844-6234



地域のみなさま 愛和保育園地域子育て活動です

もう12月、やっと12月…みなさまにとてはどのようない年だったでしょうか?

地域活動に集まってくれる保護者の方から、「なかなか同年齢のお友だちと出会うことができなかつたけれど、こうして一緒にあそんだり他のお母さんとおしゃべりできて嬉しいです」というお声をもらっています。私たち職員も、日に日に成長されるお子さま&保護者のみなさまと一緒に時間を過ごさせていただくことができ、本当に嬉しかったです。また、来年もみなさまと楽しいひとときが過ごせることを楽しみにしています。どうぞよいお年をお迎えください。

12・1月の地域活動日(予定)

| | | | |
|--------------|-------------------|--------|----------------------------------|
| 12月 2日(火) | くれよん1才 すみれグループ | 3日(水) | ふれあい離乳食体験 ※要申込み 10時30分～11時30分 |
| 9日(火) | くれよん0才 つくしグループ | 10日(水) | 子育てひろば※要申込み 10時～11時 |
| 16日(火) | くれよん1才 すみれグループ | 17日(水) | 誕生会ブックスタート ※要申込み 10時～11時 |
| 1月 6日(火) | くれよん1才 すみれグループ | 7日(水) | ふれあい離乳食体験 ※要申込み 10時30分～11時30分 |
| 13日(火) | くれよん0才 つくしグループ | 14日(水) | 子育てひろば※要申込み 10時～11時 |
| 20日(火) | くれよん1才 すみれグループ | 21日(水) | 子育てひろば(おはなし会) 申込不要 10時～11時 |
| 27日(火) | くれよん0才 つくしグループ | 28日(水) | 誕生会ブックスタート ※要申込み 10時～11時 |

12月 枚方市のふれあい体験

| | |
|-------------------|---|
| 3日(水) 10時～11時 | 5～8か月児 ふれあい体験 要予約 離乳食の話(見本食あり)・ふれあい遊び・手遊びなど |
| 17日(水) 10時～11時 | 満1歳 誕生会ブックスタート 要予約 満1歳のお誕生日を保育園のお友だちみんなとお祝いしましょう。お誕生日カードと、市から絵本のプレゼントがあります。事前にお申込みの上、9時50分頃(10時開始です)園へお越しください。(母子手帳必要、誕生日カードに貼るスナップ写真をご持参ください) |

子育てワンポイント ~イヤイヤ期の関わり~

「1歳のイヤイヤはいつまで続くのでしょうか?」「お友だちと遊ぶ時、おもちゃをかしてあげられないんです…どうしたらいいんでしょう?」というお声を、保護者の方から伺うことがあります。そんなお子さんの姿は、子ども自身が「〇〇したい!」という気持ち(要求)を持ったこと、そしてそれを相手(人)に伝えようとしている姿ですので成長の証としても受け止められ、しっかり成長しておられるのだな…と安心させられる姿もあります。

生後10ヶ月頃に子ども自身の中に“主人公としての心”が誕生し、「してもらう」ではなく、「自分でしたい」という気持ちがふくらんできます。1歳を過ぎるとこの思いはますます強まります。自分のことを自分でしたい気持ちがふくらんでいく時期ですが、まだ上手にはできません。うまくいかなくて怒ることがあったり、そのうちひっくり返って全身でだだをこねる姿に出会うようになるかもしれません。また「ジブンノ!」と所有物も主張できるようになり、そのとき使っていないおもちゃでも貸してあげない…という姿を見せることもあります。「こうありたい」「もっとこうしたい」という願いがあると同時に「うまくいかない」「やりたいけどできない」という悩みもうまれ、それがだだをこねるという姿で現れることもあります…そんな葛藤や悩みを、大好きなお母さんやお父さん、身近な大人たちに支えられて乗り越えながら新しい自分をつくりていきます。

まだまだ言葉で伝えることは難しい時期、まずは大人が「〇〇がいややったのね」「〇〇したかったのね」と、子どもの気持ちを受け止めてみましょう…子どもは『自分の気持ちをママ(パパ)がわかってくれた!』と感じられることで、ちょっとだけ気持ちに余裕ができる…そんな経験を繰り返す中で、相手にも思いがあることを感じたり、ちょっと我慢したり、譲ったりということが少しづつできるようになってきます。まずは、この乳児期に「自分」に気づき、それをしっかり表現できる子どもになれるよう見守ってあげましょう。私たち愛和保育園の職員も、そのお手伝いに少し加えていただいて、子どもたちの成長とともに喜び合いたいと願っています。